

SR-X340TR1 V02.01 変更内容一覧

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V02.00	MLAG機能を構成する装置間のMACアドレス学習状態が不一致となるような通信経路をとる場合に、ユニキャストフレームを同一VLAN内にフラッディングし続ける場合がある。
2	V02.00	MLAG機能利用時、装置内でMACアドレス学習テーブルが正しく同期できず、本来フラッディングされないはずの学習済みのMACアドレスに対するユニキャスト通信がフラッディングされる場合がある。
3	V02.00	MLAG機能の設定が追加/変更となる構成定義情報をFTPや外部メディアから復元し装置を再起動すると、MLAG状態がActive状態にならない場合がある。